

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2018. 2. 5

下水道機構の『新技術情報』 第318号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

今日は筋肉痛の方多いかもしれませんね(^\_-)-☆先週の土曜日は下水道職員健康駅伝が開催され、機構からも2チームがエントリーしました！155位、161位と両チーム切磋琢磨しながら無事に完走しました！年度末にかけて忙しくなりますね。皆様、体調にお気を付けください。という自分は、先週はインフルエンザに罹ってしまいました(;▽;)。流行ってます！みなさんもどうぞお気を付けください。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第318号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

- ・今週はありません

##### ■機構の動き

- ・今週は2/6(火)に調査検討支援委員会を、2/8(木)に技術サロンを開催します

##### ■Tea Break

- ・1年で最も嫌なイベント(技術評価部 Y.T さんからの投稿です)

##### ■まる子のゆいまーる

- ・今回のゆいまーるは、お休みしますm( )m

##### ■国からの情報

- ・2/2付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話題です)

。○。○。

- 今週はありません

。○。○。

機構の動き （機構の行事予定です）

。○。

---

●行 事：第2回調査検討支援委員会

日 時：平成30年2月6日(火) 15:00~17:30

場 所：機構8階 特別会議室

案 件：助言対象案件の概要と進捗状況の報告等

●行 事：第367回技術サロン

日 時：平成30年2月8日(木) 16:00~17:00

場 所：機構8階 中会議室

講演者：埼玉県 下水道局 参事 兼 下水道事業課長 本田 康秀 氏

テーマ：「埼玉県下水道局の最近の取組」

。○。

---

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○。

---

●1年で最も嫌なイベント(技術評価部 Y.T さんからの投稿です)

今年も猛威を奮っているインフルエンザが日本全国で流行しており、連日ニュースで報道されています。

インフルエンザには予防として予防注射がありますが、私は物心がついたときから受けておらず、インフルエンザにはなっていないので、おそらく大丈夫だろうというのと注射があまり好きではないということもあり、避けてきました。

インフルエンザにもかかっていませんが、昔から風邪予防にはネギがいいと実家で言われてきたので、風邪になりそうなときはネギを爆食いし、かれこれ10年ぐらい風邪という風邪は引いていません。

1年中風邪もひかず健康ではあるものの、普段ではわからない病気の発見のため健康診断は毎年必ず受けなければいけないようです。健康診断では、採血(針で刺される! 血!)が必須事項となっており、私はこのイベントが1年で最も最も嫌いで、できれば避けたいと常々思っています。

というのも、3年前の健康診断で人生初の採血を受けた際、終わって数分後に急に目の前が真っ暗になって倒れたことがトラウマとなっています。最初は、貧血かと思っていたのですが、よくよく調べてみると「血管迷走神経反射」と言うもので、注射や血を見ることへの恐怖心から脳への血流が止まり、一時的に意識がなくなる現象だそうです。

そのような現象が起こる人は結構いらっしゃるようで、健康診断の際には病院の方に「採血怖いんです。倒れます。」と言うとベッドに横になった状態で行ってくれ、採血後も数分横になって安静にするようにと言われるので、それ以来倒れることはなくなりました。

おそらくですが、私の場合は小さい頃、ケガをした時の出血が怖くて、今も血への恐怖心を持っているのだと思います。この恐怖心はなくなることはないと思うので、

健康診断の採血が必須事項から消えたり、医学の進歩で採血等の痛いことや怖いことをせずに検査ができる方法が発見されることを毎年祈りながら元気に過ごしていきたいと思います。

。○。

まる子のゆいまーる (皆様との交流の場です)

。○。

●今回のゆいまーるは、お休みします

!(^!)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^)♪

提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション (2018. 2. 2 国からの最新情報です)

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 堂蘭洋昭

=====

まだまだ寒い日が続きますね。今日は東京でも朝から雪が降りました。下水道部内でもここ数週間インフルエンザに感染した職員が数名発生しました。1 年で一番寒い時期。体調管理に気をつけたいですね。

明日は節分です。ふと節分の由来を知りたくなり (恥ずかしながら詳しく知りませんでした)、調べてみました。

節分の由来：(東京ガス HP より引用させていただきます)

「そもそも節分とは、季節の分かれ目である、立春・立夏・立秋・立冬の前日のこと。実は 2 月 3 日の節分 (立春の前日) 以外にも年に 4 回あります。

昔から 2 月の節分は、新しい年を迎える立春の前日として特に重要とされてきたようです。室町時代くらいからは、立春の前日だけを節分と一般的に呼ぶようになったとか。新しい年の始まりと聞くと元旦を想像される方も多いかもしれませんが、旧暦では、新年は 2 月 4 日から始まります。昔は、季節の変わり目に鬼がやってきて、病気や災害などを嫌なことを起こすと考えられていました。鬼に嫌なことを起こされないために、季節の変わり目には、精霊が宿るとされた大豆をまき始めたそうです。

豆は魔 (ま) を滅 (め) するとも読め、鬼が集まってきやすい節分に豆をまいて、無病息災などを願ったとか。」

なるほど。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○介護・子育ての負担軽減へ！下水道での紙オムツ受入に向けた検討を開始（下水道企画課）

○OH30年度B-DASHプロジェクトの公募を開始！（下水道企画課）

○マンホールカード第7弾の募集を開始します！（GKP）

○水から経済・社会・地域を考えるWebジャーナル「MizuDesign」を公開しました（一般社団法人Water-n）

=====

○介護・子育ての負担軽減へ！下水道での紙オムツ受入に向けた検討を開始（下水道企画課）

このたび国土交通省は、少子高齢社会に貢献するため、紙オムツの下水道への受入を検討する「第1回下水道への紙オムツ受入実現に向けた検討会」（座長：森田 弘昭・日本大学生産工学部土木工学科教授）を設置しました。

本年度は、下水道に紙オムツを受け入れた場合の下水道への影響や技術的・制度的課題を抽出し、今後の検討ロードマップを整理する予定です。

下記のとおり1月31日に第1回検討会を開催しましたので、お知らせいたします。

#### 【第1回下水道への紙オムツ受入実現に向けた検討会】

□日時 : 1月31日（水）15:00~17:30

□議題 : 下水道への紙オムツ受入時の課題の抽出

□今後の予定 : 次回は3月13日を予定しております。

※ 検討会の当日資料は、下記の国土交通省ホームページにて公表しております。

[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo\\_sewerage\\_tk\\_000540.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000540.html)

○OH30年度B-DASHプロジェクトの公募を開始！（下水道企画課）

国土交通省は、下水道革新的技術実証事業（B-DASHプロジェクト）として、実規模レベルの施設を用いた「実規模実証」の公募を開始しました。ICTを活用した効率的な下水道施設管理技術などの4テーマに加え、導入効果などを含めた普及可能性の検討や技術性能の確認を目的とした「FS調査」についても公募開始しました。

#### <実規模実証>

- ① ICTを活用した効率的な下水道施設（処理場・ポンプ場）管理に関する技術
- ② ICTを活用した効率的管路マネジメント技術
- ③ 高純度ガス精製・バイオガス利用等による効率的エネルギー化技術
- ③-1 中規模処理場向けエネルギーシステム
- ③-2 小規模処理場向けエネルギー化技術
- ④ 他の熱源よりも低コストに融雪できる下水熱利用技術

< F S 調査 >

- ⑤ AI による水処理の省力化または自動化技術
- ⑤-1 活性汚泥モデルを使用した AI による省力化または自動化技術
- ⑤-2 上記以外の技術

公募〆切：実規模実証 2月16日（金）

F S 調査 2月22日（木）

上限額（1技術あたり）：① 2億円 ② 1.5億円  
③-1 14億円 ③-2 3億円  
④ 1.5億円 ⑤ 3,000万円

その他詳細は、以下のホームページを御参照ください。

[http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13\\_hh\\_000365.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000365.html)

〇マンホールカード第7弾の募集を開始します！（GKP）

GKP（下水道広報プラットホーム）では、平成28年4月よりマンホールカードの発行を開始し、これまで252地方公共団体において293種を発行しています。この度、マンホールカード第7弾（4月28日配布開始予定）を発行することとなりましたので、カード発行を希望する地方公共団体を2月13日（火）まで募集します。

応募方法や応募先等、詳細はGKPのHP（<http://www.gk-p.jp/>）をご覧ください。

〇水から経済・社会・地域を考えるWebジャーナル「MizuDesign」を公開しました（一般社団法人Water-n）

一般社団法人Water-nはこのほど、水から経済・社会・地域を考えるWebジャーナル「MizuDesign」を公開しました。

<http://mizudesignjournal.com/>

インフラ/まちづくり/環境・エネルギー/安全・安心/公民連携/地域活性/モノづくり/ESG経営/文化・伝統/食など

幅広い視点に立ちながらも、「水」を基軸とした統括的な情報発信に取り組みます。

●注目の記事

「対談：下水道×都市計画＝未来デザイン①儲ける下水道」

岡久宏史氏・日本下水道協会理事長×佐々木晶二氏・東京海上日動火災顧問

<http://mizudesignjournal.com/infra/702.html>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter/20170426/index.html>